第50607号

THE YOMIURI SHIMBUN

讀賣新聞

2016年(平成28年)
12月7日水曜日
たいせつ
大雪

政治 4 国際 6 7 解説 13
経済 10 11 文化 19
家庭 20 23 教育 34
スポーツ 24 25 27
気流 12 小説 20
商況 碁・将棋 28 29

発行所 読売新聞東京本社 〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1 電話(03)3242-1111(代) www.yomiuri.co.jp

日本 読解力8位に低下

15歳国際学力調査 理数系は向上

経済協力開発機構（OECD）は6日、72か国・地域の15歳計約54万人を対象に2015年に実施した「国際学習到達度調査（PISA）」の結果を公表した。日本は「科学的応用力」が2位（前回12年は4位）、「数学的応用力」が5位（同7位）に順位を上げたが、「読解力」は8位（同4位）に下がった。文部科学省は「読書量の減少などで、長文に接する機会が減ったことが原因の可能性がある」と分析。来年度、文章を読む学習の充実や語彙力の強化などの対策に乗り出す。△詳報17面、関連記事3・34面▽

読書減 長文学習充実へ

トップは全3分野のいずれもシンガポール。同国は11月29日に結果が公表された小4と中2対象の「国際数学・理科教育動向調査（TIMSS）」でも4分野すべてで1位だった。

今回、日本の読解力は前回より22点低い516点。成績の上位2グループ（626点以上）に分類される生徒の割合が前回より7・7ポイント減って10・8％にとどまる一方、下位の3グループ（408点未満）の生徒が前回より3・1ポイント増えて、12・9％に上った。ただ、他の上位国も点数が伸びず、トップとの差は前回の32点から19点に縮まった。

日本の読解力は03年調査で8位から14位に転落し、「PISAショック」と呼ばれて、学習内容を減らした「ゆとり教育」の見直しにつながった。以来、読解力の向上は日本の大きな教育課題になってきた。

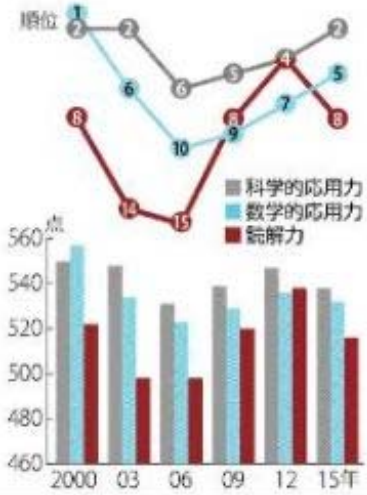
今回の結果について、文科省は「スマートフォンを使った短文のコミュニケーションが広がる一方、読書量や新聞を読む機会が減っている。一定量の文章に触れる機会の減少が影響している可能性がある」と指摘している。

一方、「科学的応用力」と「数学的応用力」は前回に続いて好成績を収めた。TIMSSでも、日本の小4と中2が算数・数学と理科で過去最高得点を記録しており、理数系学力は基礎力、応用力とも世界トップレベルの水準を保った。

このほかPISAの意識調査では、「科学についての本を読むのが好き」と回答した生徒が参加国・地域中最低の34・9％にとどまった。「科学についての知識を得ることは楽しい」もOECD平均より10ポイント以上低い54・7％で、依然として学習意欲や意識に課題がみられた。

「国際学習到達度調査（PISA＝Programme for International Student Assessment）」義務教育で習得した知識を実生活に生かす力を問う調査で、実施は3年に1度。世界の標準値を500点と設定し、偏差値化した得点で国・地域ごとに比較できる。今回からコンピューター画面上での出題・解答方式（CBT）を導入した。日本では昨年6～7月に行われ、全国198校の高1計約6600人が参加した。

PISAの日本の成績の推移



NHK会長に上田氏

三菱商事元副社長 常勤経営委員

NHK経営委員会（委員長＝石原進・JR九州相談役）は6日、NHKの籾井勝人会長（73）が退任し、後任会長に三菱商事出身で常勤経営委員の上田良一氏（67）が来年1月25日付で就任する人事を決めた。任期は3年。NHK会長は4代続けて民間企業の経営経験者が就くことになる。

上田良一氏（うえだ・りょういち）73年一橋大法。三菱商事副社長、NHK常勤経営委員。長崎県出身。67歳。

経営委員から会長が選ばれるのは異例で、上田氏は6日の記者会見で「立場は変わっても、自らの職責をしっかり果たしていきたい」と決意を述べた。

経営委はNHKの最高意思決定機関で、NHK会長の任命権を持つ。6日は、経営委内の会長指名部会で委員から複数の次期会長候補者が推薦され、現職の籾井氏も候補として審議された。同部会の多数決などを経て上田氏が最終候補者となり、内諾を得た後に経営委の12人の委員による採決で、上田氏が全会一致で選ばれた。

上田氏は三菱商事で国際、財務などの部門で経験を積み、2013年6月にNHK経営委員に就任。監査委員も兼ね、12人の委員中ただ一人の常勤経営委員として、NHKの内情に精通し、職員の信頼も得ている点が評価された。

籾井氏は、受信料収入の改善や国際放送の拡充など実績も上げたが、14年1月の就任当初から言動がしばしば物議を醸したことなどが経営委から問題視され、1期のみで退任となった。△上田良一氏の「顔」2面、関連記事13面▽

75年後の「日米」

旧日本軍による米ハワイの真珠湾攻撃からあす8日で75年。安倍首相は今月下旬、現役首相として初めて慰霊のため真珠湾を訪問する。敵として対峙し、戦後は一転、同盟国として強固な関係を築いてきた日米両国が、新たな未来を紡ぐ節目となる。

＜関連記事2・4面＞

掲した様子で語った。「戦後の総決算をしたい」。周囲に繰り返し語ってきた首相の決意がにじむ。

青く大きな空が広がった5日（日本時間6日）のハワイ・ホノルル。第2次大戦を戦った日系2世の元兵士ら50人以上が記念行事に集まり、首相訪問の話題で盛り上がった。「75年の節目にふさわしい決断だ」

新聞も、スマホも。
読売プレミアム
ニュースや特集が満載
yomipre.jp